

平成 30 年度 第 2 回環境マネジメントシステム改善委員会（メール会議）議事要旨

確認期間 : 平成 30 年 11 月 7 日～11 月 16 日

出席者 : 吉田 靖委員長, 巢山 弘介, 大橋 泰夫, 塚田 真也, 佐藤 鮎美,
田中 秀和, 中務 明, 岩瀬 峰代, 吉木 茂, 中村 浩之, 岩倉 禎尚,
植田 敏也, 周藤 義男, 石川 ゆず, 佐藤 亮祐, 小池 誠, 桜井 浩,
小泉 祥子

事務 : 澤谷 弘美, 福間 龍一, 今井 恭子, 上野 和将, 半田 雅也,
桜井 奈央

確認事項 :

1. 平成 30 年度第 1 回環境マネジメントシステム改善委員会議事要旨の確認
委員に対し、議事要旨（案）を送付し確認を依頼したところ、内容等に意見はなく、原案どおり議事要旨を確定した。

議題 :

1. 島根大学における節電の取組実行計画（冬季）の策定について
本年度の節電取組実行計画（冬季）の案を資料 1 として提示し、前年度からの変更点は以下となる旨説明を行った。
 - ・ 2. 節電目標（1）松江キャンパス工事实績を修正
 - ・ 4. 具体的な節電対策（2）教育研究等 1）実験用冷蔵庫・フリーザー・製氷器の協同利用の推奨、及び 2）実験用低温室・恒温室の共同利用の推奨また、平成 30 年度の節電目標は使用電力量を基準電力量（前年度）比で 1%削減とした。参考として 2010 年度比としては 2.5%削減、Co2 換算でいえば 28,400kg-Co2、これは杉の木が 1 年間に吸収する Co2 量の換算として約 2,030 本相当となることを説明した。
節電の取組実行計画（冬季）については、本委員会で承認後、ホームページへ掲載すると共に全学への通知を行い、12 月開催の役員会及び教育研究評議会で報告並びに協力を依頼する旨説明した。
審議の結果、原案のとおり承認された。

委員より、資料のうち「5. 今後の教育研究、職場環境改善のためのフォローアップについて（2）省エネ・節電対策を検討する 1）エアコンフィルターの掃除の徹底」について、前年度記載のあった「集中的に清掃管理実施」を削除した理由について確認があった。

事務局より、前年度は研究室等のフィルター清掃がほとんど行われていないことを踏まえ、その清掃方法を周知し、実施報告を求めていたが、本年度はその実施報告を取りやめ、個々の研究室等で、自主的に節電に取り組むこととした旨回答があった。

報告事項 :

1. 平成 30 年度夏季の電力使用量実績について
節電目標を前年度維持としたところ、今夏の実績は 0.9%の削減となり、目標を達成した。

なお、夏季の平均気温は例年より高かったにもかかわらず達成できた要因は、9月17日の停電作業による電力使用の停止、空調フィルター清掃等の省エネ取り組み及びLED照明等の設備更新したことによる旨報告があった。

2. 学長マネジメントレビューについて

平成30年8月1日に学長見直し会議を開催し、巢山副委員長より、前年度の学長マネジメントレビューでの、指示に対する改善状況について報告した。

本年度は、学長より次のとおり指示があった。

(1) 目的及び目標の変更及び改善の必要性について、一定の基準に達し、定常化している内容を維持することも重要であるが、形式的になっている面もあるため、異なった視点からの課題の検討が必要である。

(2) 各部局等の実施内容の成果に対する意識が希薄になっている点が見受けられる。アウトカムを意識した成果指標を設定することで、来年度のActionの実質化を図りたい。

委員長より、学長の指示の対応としては、各部局等の活動も醸成されているため、今後はアウトカムを意識した成果指標を設定し、どこに注力していくか等を絞り、重点をおいて計画を立てることとする旨報告した。

3. 環境報告会について

本学の環境活動の内容を知っていただくため、平成30年10月9日「環境問題通論B」のなかで環境報告会を開催した旨報告した。

4. 松江キャンパス落ち葉清掃について

毎年実施している落ち葉清掃について平成30年11月16日(金)に実施するため、協力を依頼した。

5. 実験系廃棄物の廃棄について 経過報告

前回の委員会で報告のあった、リサイクルステーションに実験系廃棄物が廃棄されていた件について、第1回化学物質等管理委員会後、当該部局長宛への通知、各部局の教授会等にて注意喚起を行った。また、施設企画課の職員により定期的にリサイクルステーションへの見回りを実施したこと、7月中に4袋、8月及び9月はなし、10月は1袋であり、減少していること、今後も継続して見回りを実施することを報告した。

6. 教養講義室棟1・2号館及び大学ホールのごみ箱撤去について

教育・学生支援部長より、教養講義室棟1・2号館及び大学ホールのごみの分別ルールが守られていないことと、夏には害虫が発生し不衛生ということから、ごみ箱撤去することとした旨報告があった。また、ごみ箱撤去後、教室にごみが放置される対策として、ごみ放置を禁止するポスターを掲示し、利用者への意識付けを行うこと、定期的に放置ごみの数及び内容等を調査し、結果を掲示することにより改善を促す旨説明があった。